

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

愛知県生涯学習推進センター情報誌

【年4回発行】

まなびい あいち



No. 67

2020. 1 ~ 3



生涯学習マスコット「マナビィ」

愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」では、バックナンバーもご覧いただけます。

学びネットあいち



特集

ロボットと共に暮らす時代

～ 2020年の愛知はロボットYear ～



ロボカップアジアパシフィック2020あいち
公式キャラクター「あいべえ(Ai-bee)」

RoboCup

Asia-Pacific 2020

Aichi Japan

10月8日(木)～12日(月)



地域づくり「美和おはなしグループ グー・チョコキ・パー」



地域づくり「高浜の防災を考える市民の会」



情報提供機関紹介「体感! しだみ古墳群ミュージアム」

- 目次 -

- 特集..... 1
ロボットと共に暮らす時代
～ 2020年の愛知はロボットYear ～
- 地域づくり..... 3
美和おはなしグループ グー・チョコキ・パー (あま市)
高浜の防災を考える市民の会 (高浜市)



- 情報提供機関紹介..... 5
体感! しだみ古墳群ミュージアム
- あいち歴建さんぽ..... 6
愛知県立小牧高等学校講堂及び正門
西町の稲荷堂
- 講座・イベント情報 7
- おすすめ情報..... 裏表紙

2020年は、10月に Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で、ロボットの国際大会「ロボカップアジアパシフィック2020あいち」と「ワールドロボットサミット2020」が開催され、3月にはプレイベントとして国内大会である「ロボカップジャパンオープン2020あいち」が開かれるなど、ロボットと触れ合える機会が多くあります。

ロボカップは、自分で考えて動く自律型ロボットによる競技会を通して、人工知能やロボット工学の研究を推進し、様々な分野の基礎技術として普及させることを目的として開催されています。アジアパシフィック大会は、ロボカップの競技参加者の裾野を広げるために、主にアジア・太平洋地域の学生が競う大会として発足しました。今回は国内外から約200のチームが参加し、最新のロボット技術による6種目の競技が展開されます。

ロボットと共に暮らす時代は未来ではなく、もう始まっています。

ロボット研究・開発の最前線にいるお二人の方にお話を伺いました。

ロボカップ日本委員会専務理事、ロボカップアジアパシフィック2020あいち開催委員会委員

愛知工業大学 情報科学部情報科学科 教授 伊藤暢浩 さん



《人がロボットと共に暮らしていく生活を実現したい!》

私がロボット研究にのめり込んだきっかけは、学生の頃重い病気にかかり、自分は将来家庭がもてないかもしれない、一人で暮らすことになるかもしれないという切迫感があったことです。自分のような弱者をロボットが支援し、生活を豊かにできればどんなに素晴らしいかと強く思いました。家に帰った時、自動的に明かりが灯ると温かい気持ちになります。そんな自分のできるところから始めようと考えました。

私は「ガンダム世代」です。ガンダムは積極的に操縦席の主人公の情報を入手し、人とロボットとの相互作用によって進化していきます。人工知能やロボットは、単に生産性の向上や効率化をめざすものではなく、人とコミュニケーションをとりながら、人のもっている能力の限界を超えて、私たちの生活をより安全に、豊かにしていくものです。私はロボットは社会に貢献するものと考えて研究を進めています。

《研究テーマは「チームワーク」》

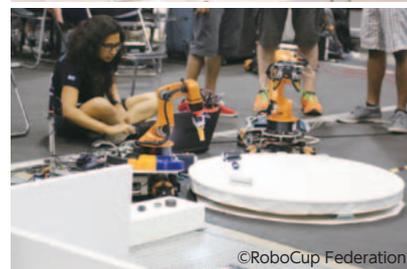
私は、人と人工知能、また人工知能同士がどうすればうまくチームワークがとれるのかという研究をしています。例えば大規模災害の救助においてロボットを活用する場合、災害の状況や救助の情報を人とロボットが共有し、適切な救助の手順や最適な救助ロボットの選択などが求められます。そのためには、人とロボット、ロボットとロボットの円滑なコミュニケーションが不可欠となります。

実際の運用は別として、研究としてはかなり進んでいます。ただし、ロボットに人の限界を超えさせるためには、本来、人が持っている生存本能的なものをロボットに与えて学習させていかなければなりません。人の特性や個性は多様で応用がききますが、ロボットはどんな場面でも適切に対応できるようにすることが難しく、人工知能開発の壁となっています。人の一瞬の「ひらめき」や自ら動く「意思(意志)」は人ならではのものです。この能力を人工知能に与えることができれば、ロボットはもっと私たちの生活の中に近づいてくるものと考えています。

《ロボカップのおもしろさ、見どころは何ですか?》

20世紀末、コンピュータがチェスのグランドマスター(チャンピオン)に勝利したことを契機として、ロボカップは日本から始まりました。競技種目の一つであるサッカーはチェスのように全体を俯瞰でき、打てる手が決まっているものではなく、チームとして相手チームと対峙していくことが必要になっています。ロボカップは単に優勝をめざすことが目的ではなく、研究者が集まり、新しいことにチャレンジしながら、次の課題を確認できる貴重な機会です。ここから巣立った研究者たちが、現在企業のロボット開発の第一線で活躍しています。

会場では競技を近くで見ることができるだけでなく、ロボットの研究者や研究に携わっている学生とコミュニケーションをとることもできます。そこで、10年20年先を夢想し、ロボット研究・開発に関わっている技術者たちの熱いソウル(魂)を感じてほしいと思います。ロボット分野に興味をもっている中学生・高校生の人々には、ものづくりのおもしろさを体感してもらうことによって、彼らにロボット研究の未来を託していけたらという相乗効果も期待しています。



「あいちロボットショーケース」に参加している企業の中から、みよし市に拠点を置くシンテックホズミの柴田泰臣さんにお話を伺いました。



《「あいちロボットショーケース」は、市場トライの貴重な機会》

私の会社は、自動車生産に関わっています。自動車産業で培ったものづくり技術やノウハウをそれ以外に転用し、社会問題の解決に貢献できないだろうかという発想から、サービスロボットを開発することになりました。私たちに与えられたミッションは、「人が日々の暮らしやものづくりにおいて感じる負担をロボット技術で軽減し、一人でも多くの方に貢献し笑顔にする」ことです。

この「あいちロボットショーケース」には、愛知県やセントレアのサポートを得て参加しています。直接来場者の生の声をいただくことによって、開発のスピードがぐんと上がるきっかけになります。お客様がより使いやすい商品を開発するためのヒントを得ることができ、本当に貴重であると感じています。

《Last 1/4(ラスト4分の1)マイル問題を解決したい!》

サービスロボットと言っても、介護や福祉、接客・案内、またペットなど色々な分野があります。各企業は、得意分野を活かして、より実用的なロボットを開発しています。私たちは、すでに開発が進んでいる分野の後追いをするのではなく、自社の得意な「移動/搬送/運搬」に関連するサービスロボットに特化し、「Last 1/4マイル問題」を解決するロボット事業に力を注いでいます。

「Last 1/4マイル問題」とは、「Last 1マイル問題」をもう1歩踏み込み、自宅からちょっとそこのコンビニまでの距離、買い物などの少しの移動に、高齢の方や障害をもつ方は不安を感じていることや、ホテルやレストラン、病院では、建物内で負担の大きい運搬業務を行う人手が集まらないというような問題を指します。このような社会の課題を解決するためには、ひとつひとつの問題に適応するサービスロボットの研究が重要だと考えています。

若手社員の柔軟な発想を活かしながら、自動車工場内で手がけてきた搬送ロボットの技術を、公共の場所での活用に拡げていくための研究・改良をしています。今後も人とロボットがコミュニケーションをとれるような機能を加えるなど、人に優しい社会の実現を目指してチャレンジしていきます。

「あいちロボットショーケース」

サービスロボットの社会実装に向けた実証実験で、期間中は誰でも見学可能。

2020年10月のロボットの国際大会をきっかけに、当地のロボット産業の技術力や、ロボットが活躍する社会を世界に発信するため、愛知県が実施している。

※2019年は8月、11月にセントレア・アクセスプラザで開催。
次回は2020年3月中下旬に開催予定。



「あいちロボットショーケース」〈セントレア・アクセスプラザでのシンテックホズミのサービスロボット実証実験 2019年11月17日〉

ロボカップアジアパシフィック2020あいち 2020.10.8(木)～12(月)

同時開催:ワールドロボットサミット2020 10.8(木)～11(日)
(ロボットの競技会と最新のロボット技術の展示会)

ロボカップジャパンオープン2020あいち 2020.3.20(金・祝)～22(日)

〈会場〉

Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

所在地:常滑市セントレア5丁目10番1号

TEL:0569-38-2361

アクセス:名鉄中部国際空港駅から徒歩5分
(名古屋駅からミュースカイ28分、特急35分)

※「ロボカップアジアパシフィック2020あいち」は、10月12日(月)のみ名古屋市内で開催

ロボカップアジアパシフィック2020 あいち開催委員会事務局
(愛知県経済産業局産業部産業振興課ロボット国際大会推進室内)

TEL:052-954-6698

特設サイト

<http://www.robocupap2020.org/>



美和おはなしグループ グー・チョコキ・パー

～世代を越えた心の教育の場～

1992年、旧海部郡美和町の公民館図書室の司書の呼びかけにより、美和おはなしグループ グー・チョコキ・パーが誕生しました。永年にわたる真摯な読み聞かせ活動により、児童の健全育成に貢献したことが評価され、2018年には、児童福祉功労団体として、愛知県から感謝状が贈呈されました。

活動拠点となっているあま市美和図書館を訪ね、グループ代表の堀部美香子さん始め7名の会員の皆さんに、活動についてお聴きしました。



【グー・チョコキ・パーの皆さん】

◆なんでもつくれる、世界が広がるグー・チョコキ・パー◆

グループ名は、「グーチョコキパーでなにつくろう」という歌の歌詞をヒントにつけました。読み聞かせ活動を通じて、子どもたちの夢や世界が広がればいい、という願いを込めています。

美和図書館の支援を受けながら活動を始めて28年、毎月開催の「グー・チョコキ・パーのおはなし会」のほか、「キッズのおはなし会」や「お正月あそび」など年間30を超えるまでに行事は拡大しています。また、2010年の町村合併によりあま市が誕生したことで、活動地域が広がりました。10名の会員で頑張っていますが、ありがたいことに、毎回の行事には、会員以外のボランティアを始め、かつての子どもたちが家族連れで来て、私たちのお手伝いをしてれています。

今ではなくなりましたが初めの頃、読み聞かせの声が大きいと、何度も苦情をもらいました。壁のないオープンな場所での開催、しかしその場所であったから、グループの名が知れ渡り、活動の意義が認知されたものと思っています。行事の企画・運営はけっこう楽ではありませんが、メンバー全員がやりがいを感じています。

◆子どもたちの着実な成長を肌で感じて◆

子どもたちにはとにかく、何かの興味をもって、参加してくれればよいとの思いから、読み聞かせのほかに、わらべ歌、スライド上映、工作など、いろいろな要素を採り入れています。

年2回開催する「キッズのおはなし会」は、子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちのためのおはなし会です。バックアップはするけれど基本、子どもたちが全部運営します。子どもたちが何か自分のできることで、自らをアピールする機会を提供することも大切であると考えます。一度拍手を受けるとそれが快感となり、継続に繋がっていく、だから、「読み聞かせでも、手品でも、なぞなぞでも、ダンスでも、何でもいから、あなたができることをやっていいよ」と声を掛けています。最初はお母さんのサポートなしでは本を読むことができなかった子が、少しずつ自信をつけ、上手になっていく。子どもと親が共に成長していく姿を肌で感じます。会の終わりにはお茶会もやっています。お菓子を食べながら、子どもと大人、知らない子ども同士が仲良くなり、会話を楽めます。

来年は、パパのおはなし会を開催する予定です。男性の素敵な声による読み聞かせも魅力的だと思いますので、どしどし参加していただきたいですね。



【わらべ歌で遊ぼう】



【キッズのおはなし会】



【折り紙工作】

グループの活動の随所に、子どもたちの成長に必要なコミュニケーション力、傾聴を養う要素や多世代交流を促すなどの仕掛けが見られました。世代を越えた活動に、グループが次代に受け継がれ、これからのあま市の「まちづくり」にも大いに貢献することを予感しました。入会してまだ1年3か月の清水さんの言葉、「子どもたちのためにこんなに頑張っている人たちがいる、だから、あま市は素晴らしい」。この一言にすべてが集約されているように思います。(T.M)

【問合せ先】 美和おはなしグループ グー・チョコキ・パー
あま市美和図書館(秋山) TEL:052-449-1070



県内各地で様々な団体のみなさんが、その活動を通じて地域づくりに貢献しています。また、活動によって生まれる出会いや交流は、自身の生きがいにもつながっています。このコーナーでは、地域づくり活動を行っている団体のみなさんの特色ある取組をご紹介します。



高浜の防災を考える市民の会

～子どもたちに生きた防災教育を～

高浜の防災を考える市民の会は

災害で一人の犠牲者も出さないために、5年先10年先を見据えて、地域の一員として主体的に行動できる子どもたちの育成を目指した防災教育に取り組む団体です。

三河平野の南西部に位置し衣浦湾に面する高浜市は、船便による搬送のしやすさを生かして、日本三大瓦の一つである三州瓦の産地として発展しました。一方で、長い海岸線や高浜川、碑田川などの河川を有する地形は、伊勢湾台風や東海豪雨における大きな被害をはじめとして、たびたび高潮・洪水被害をもたらしました。

「高浜の防災を考える市民の会」は、南海トラフ巨大地震や高潮・洪水等の災害に備え、地域の防災力を高めるために、子ども防災リーダーを育成するという先進的な取組が認められ、平成29年度愛知県防災貢献団体表彰を受けられました。活動を始めたきっかけや、取組の内容について事務局長の福島伸一郎さんにお話を伺いました。

◆「釜石の奇跡」をきっかけとして◆

2008年の岩手・宮城内陸地震の際には、現地で震度5強を体験し、地震の恐ろしさや防災教育の大切さを痛感しました。また、2011年の東日本大震災の際には、石巻市へ木材加工用機械を寄付するためトラックで現地に向かい、その被害の大きさを目の当たりにするとともに、「釜石の奇跡」(釜石市の小中学生は防災教育、避難訓練を生かして適切に避難し自分の命を守ったこと、地域住民を助けた中学生がいたこと)について知り衝撃を受けました。

高浜市は、南海トラフ巨大地震発生が危惧されている地域であるにもかかわらず、若い世代の防災意識が低いという状況がありました。そこで、「小中学生に防災教育をして自分の命を守れるようにしたい、そして、子どもたちを通して地域の防災意識も高めたい」という思いから、有志34名で、2013年4月に「高浜の防災を考える市民の会」を発足させました。

◆子ども防災リーダーの育成を目指して◆

2013年から市内の小学校4・5・6年生の希望者を対象に「子ども防災リーダー養成講座」を開催、2015年からは市内の中学生の希望者を対象とする「防災・減災アカデミー」も開催しています。年間全6回の講座は、生きた防災教育となるよう知識と実践をつないだ内容で構成しています。1・2回目の基礎講座では、小学生は防災グッズや応急手当等について学び、中学生は災害図上訓練や避難所運営ゲームを行います。中学生の講座は即戦力として活躍できるような内容になるよう工夫をしています。3回目の「東日本体験学習」では、仙台市や石巻市の津波の痕跡の残る小学校跡地を訪問し、被災地の語り部さんの話を聞きます。自分の目で地震の威力、津波の怖さを知る貴重な機会となっています。4回目は「一泊避難所体験」、5・6回目はワークショップやグループ発表で防災・減災について考えます。講座を進めるうえで、将来の地域のリーダーを育成することを意識し、リーダーを持ち回りで体験することや、人前で堂々と話す力をつけるための全員発表等を実施しています。

◆小中学生・高校生・地域がつながり防災力の向上へ◆

今年度は87名が講座を受講し、現在までの受講者数は延べ460人を超えています。初期の受講生で講座のスタッフとして活躍している高校生が16名おり、防災リーダーに成長していく姿を頼もしく思います。受講生が防災について学んだ内容から読み札の句を作り、高浜高校イラスト研究部員が取り札のデザインを作成した「たかはまっ子防災かるた」も小学校などでの防災教育に役立っています。

防災リーダーの存在が注目されるようになり、保護者から講座回数を増やしてほしいとの要望があるなど、大人の関心の高まりも感じます。市民意識調査でも防災への関心が高まってきており、子どもたちへの防災教育が地域に広がっていることを実感できるのが大変嬉しくやがたいとなっています。講座や訓練を繰り返し実施して、災害発生時に成果が出るのが防災教育です。受講者延べ1,000人を目指し、講座を継続していきたいと思っています。

(A.T)



【事務局長の福島伸一郎さん】



【一泊避難所体験(夕食作り)】



【講座の振り返りでのグループ発表】



【たかはまっ子防災かるた】

【問合せ先】 高浜の防災を考える市民の会 (事務局長 福島伸一郎)

高浜市碧海町五丁目1番地24

TEL:090-3425-8574

HP:<http://t-bousai.sblo.jp/>



情報提供機関紹介



体感! Shidami Kofun Experience Museum

しだみ古墳群ミュージアム



■ 上志段味は歴史の里

現在、名古屋市には200基以上の古墳が確認されていますが、このうち古墳が最も集中しているのが守山区の北東部に位置する上志段味(かみしだみ)であり、その数にして66基と市内全体の約3分の1に及びます。

2014年には7基の古墳が「志段味古墳群」として国の史跡に指定され、この貴重な古墳群と周りの豊かな自然環境を将来にわたって守り伝えていくために、名古屋市により「歴史の里 しだみ古墳群」として整備されました。

そして、群内でも古墳が密集する大塚・大久手古墳群地区に隣接する形で、2019年4月1日にオープンしたのが「体感! しだみ古墳群ミュージアム」です。

ミュージアムはしだみ古墳群の「SHIDAMI(しだみ)」とミュージアムの「MU(みゅー)」を組み合わせて「SHIDAMU(しだみゅー)」と呼んでいます。



志段味大塚古墳

SHIDAMU SHIDAMU SHIDAMU SHIDAMU SHIDAMU SHIDAMU SHIDAMU

■ 一日中“古墳”が楽しめる! 「古墳ガイドツアー」「出土品・複製品/模型展示」「体験プログラム」

約1700年前から造営された、形、大きさとも様々な古墳を巡る古墳ガイドツアーは、3種類のコースに分かれています。Aコース(約50分)は、しだみゅー周辺の「大塚・大久手古墳群地区」、Bコース(約90分)は、しだみ古墳群最大の白鳥塚古墳など平坦部にある国指定史跡などを巡ります(A、Bともに毎日開催)。Cコース(約180分)は、事前予約が必要ですが、市内最高峰である東谷山の山頂にある尾張戸神社古墳などの国指定史跡を巡ります。

館内1階の展示室には、しだみ古墳群の特徴やうつりかわりがよくわかるガイダンスムービーがあるほか、しだみ古墳群から発見された貴重な出土品などの展示、実物大の埴輪複製品や古墳模型などに触れる展示があります。古代衣装を身につけ、古代の生活を体感できるコーナーも常設しています。

館内2階の体験活動室では、毎日、埴輪や勾玉、管玉プレスレットづくりなどの体験プログラムを用意しています。誰もが楽しめる初心者向けのものから、ちょっと高度で複雑なものまで、様々な体験ができます(曜日や時期によって実施するプログラムが違います。詳しくはホームページ内のイベントスケジュールを確認してください)。「こどもこふん」は、絵本や古墳積み木など、子どもたちが遊びを通して古墳を体感できる親子向けスペースとなっていますので、子どもから大人・家族連れまで楽しめます。カフェレストラン「CAFE MORI no UTA」も、しだみゅーに併設しているため、一日中“古墳”を楽しむことができます。



展示室(館内1F)

GO!GO!しだみ古墳群

史上初のRPGやVR・ARで古墳時代をより楽しもう!

ダウンロード無料



企画展示情報(展示室の入室料が必要)

2020年1月7日(火)～3月15日(日)

松ヶ洞古墳群～庄内川流域の初期群集墳～
庄内川中流域につくられた、初期群集墳の副葬品や埴輪を展示します。

2020年3月17日(火)～3月22日(日)

志段味古墳群前史

※スケジュール・内容は都合により変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

体感! しだみ古墳群ミュージアム

所在地 名古屋市守山区大字上志段味字前山1367
開館時間 9:00～17:00(展示室への最終入場16:30)
休館日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29～1/3
入館料 無料(展示室のみ有料200円、中学生以下無料)
駐車場 無料(特定のイベント時のみ300円)
電話番号 052-739-0520
ウェブサイト <https://www.rekishinosato.city.nagoya.jp>



あいち 歴建さんぽ



第七歩

県立高等学校などの歴史的建造物を紹介します。



講堂外観(北西から)



講堂内部



正門(南から)

愛知県立小牧高等学校講堂及び正門

愛知県立小牧高等学校は、小牧市小牧1丁目、名鉄小牧線小牧駅の西950mに位置し、前身は大正13年(1924)に愛知県小牧中学校として開校した県内有数の伝統校です。

講堂は昭和4年(1929)に正門とともに建てられたもので、校地の南辺西部にある正門を潜って直ぐ東側に建っています。鉄筋コンクリート造り平屋建て、屋根は腰折(こしおれ)屋根で大棟と降棟に幾何学的なシャチの棟押さえを載せています。正面入口の柱型頭部には幾何学装飾のレリーフを付け、また内部にも秀逸な装飾が施されており、演壇まわりの漆喰製の装飾、木製演壇の正面羽目板のレリーフ、ブラケット照明や扉廻りの装飾などには目移りします。このように講堂は現存する県立高校旧講堂4棟の中で、特に質が高く際立っています。このことは、昭和2年(1927)に昭和天皇が、この地域で行われた陸軍特別大演習を御視察の際、小牧中学校を御高評の地としたことと関係を感じます。

国の登録有形文化財として既に保存されている正門は、間口約9.1m、4基の方形の門柱を立てて左右に脇門を付けています。門柱は鉄筋コンクリート造りの洗い出し仕上げで、高さは中央柱が約3m、脇柱が約2.5m、柱礎、柱身、柱頭の3つで構成されています。また、柱頭部分にはアカンサスの葉を用いた装飾が付いています。講堂と正門は昭和初期の教育施設の様相を後世に継承する貴重な文化財建造物です。



西町の稲荷堂

西町の稲荷堂は、小牧市小牧4丁目、名鉄小牧線小牧駅の西360mに位置し、豊川稲荷を祀る宗教施設です。名古屋市東区に所在する尾張徳川家の菩提寺である建中寺の霊廟の拝殿を明治5年(1872)に移築したもので、現在小牧市指定文化財となっています。この建物は桁行3間、梁間2間の規模で、屋根は入母屋造り棧瓦葺きの建物で、正面に1間の向拝、後方に廊が付いており、拝殿であったことが分かります。柱は粽(ちまき)付の面取角柱とし、周囲に縁を廻らし、内法長押(うちのりなげし)を付け、頭貫(かしらぬき)、台輪(だいわ)を廻し、斗栱(ときょう)は出組とし、中備(なかぞなえ)に板臺股(いたかえるまた)を入れていきます。向拝は上下に粽付の几帳面取の角柱が礎盤にのっており、柱の間には虹梁(こうりょう)が架かっています。内部は天井を格天井(ごうてんじょう)とし、漆塗や極彩色を用いた装飾は霊廟建築の一般的な様式を見せています。



外観(南から)



拝殿内部

〈参考文献〉愛知県の近代化遺産(平成17年、愛知県教育委員会)
愛知県の近世社寺建築(昭和55年、愛知県教育委員会)



愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室

TEL: 052-954-6783

E-mail: syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp



内 内容 **場** 場所 **対** 対象(どなたでも参加できる場合は記載なし) **定** 定員(ない場合は記載なし)
料 受講料、入場料、参加費、教材費(無料の場合は記載なし) **HP** ホームページ **電** 電話番号 **休** 休館日
申 申込方法(申込不要の場合は記載なし) ※各講座・イベントの概要を掲載しています。詳細は各問合せ先へお問合せください。

名称・開催日時・内容・会場

対象・定員・料金

問合せ先・申込方法等

1月

蒲郡市制施行65周年・蒲郡市生命の海科学館開館20周年記念特別展

「ペルーの対岸・東海地方にもいた！
インカクジラの先駆者たち」

開催中～3/1(日) 9:00～17:00

内 東海地方で見つかった約1800万年前のクジラ化石とヒゲクジラの進化を展示で紹介しします。

場 蒲郡市生命の海科学館



蒲郡市生命の海科学館

蒲郡市港町17-17

HP <http://www.city.gamagori.lg.jp/site/kagakukan/>

電 0533-66-1717

休 火曜日・年末年始

企画展『名誉市民 本多静雄コレクションⅥ
～現代陶芸 瀬戸・常滑を中心に～』

開催中～3/8(日) 9:00～17:00

内 実業家で古陶磁研究家として知られる豊田市民 名誉市民・本多静雄氏(1898-1999)が収集した民芸・古陶磁などや氏の業績を紹介するシリーズの6回目。今回は、本多氏が育成にも力を入れた地元愛知県の瀬戸や常滑などの現代陶芸家の作品を中心に展示紹介。

場 豊田市民芸館・陶芸資料館 第2民芸館



豊田市民芸館 陶芸資料館

豊田市平戸橋町波岩86-100

HP <https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>

電 0565-45-4039

休 月曜日(ただし祝日の場合は開館)、
年末年始(12/28(土)～1/4(土))

『館蔵 編組品』

開催中～3/8(日) 9:00～17:00

内 編組品とは籠や笊、箕のような編み組みした製品のことで、地域の風土や暮らしに根付いた材料で、日々の生活に必要とされて作られた地方性のある編組品を約100点展示紹介。

場 豊田市民芸館・陶芸資料館 第1民芸館

豊田市民芸館 陶芸資料館

豊田市平戸橋町波岩86-100

HP <https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>

電 0565-45-4039

休 月曜日(ただし祝日の場合は開館)、
年末年始(12/28(土)～1/4(土))

第3期親子ふれあい体操
& ママフィットネス教室

開催中～3/13(金) 指定の金曜日 全12回
10:00～11:30

内 親子一緒に体を使って遊びながら親子のつながりを深めます。ソフトエアロビクスやストレッチなどママの体操時間もあります。遊びの中でお友達とのふれあいやゆずりあいを経験して心と体を創ります。

場 愛知県スポーツ会館 第1競技場

対 原則、歩行できる
入園前のお子様と
その親

定 45組

料 1組 7,800円(税込)

愛知県スポーツ会館

名古屋市北区名城1-3-35

HP <http://spokan.sakura.ne.jp>

電 052-991-9151

休 月曜日(休日の場合は翌平日)

申 電話にて、先着順

企画展『大「名品」展 ータイル・テラコッタ・
古便器・土管のコレクション』

開催中～3/31(火) 10:00～17:00
(最終入館は16:30まで)

内 常滑の近代窯業の歴史を象徴する文化財である「窯のある広場・資料館」が3年に及ぶ保全工事を経てリニューアルオープンすることを機に、これまで展示する機会が少なかった貴重な「名品」を収蔵庫から出し、常設展示品とともに展示。スタンプラリーも開催。

場 「土・どろんこ館」「世界のタイル博物館」企画展示室を中心に館敷地内

料 共通入館料にて
観覧可
(一般 700円、
高・大学生 500円、
小・中学生 250円)



INAXライブミュージアム

常滑市奥栄町1-130

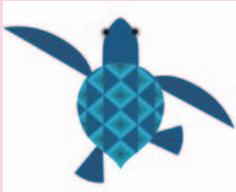
HP <https://www.livingculture.lixil/ilm/>

電 0569-34-8282

休 水曜日(祝日の場合は開館)、12/25
(水)～1/3(金)

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
<p>ガラスに描かれた花と風景展 開催中～5/17(日) 10:00～17:00 (最終入館16:30まで)</p> <p>内 ガレをはじめとするアール・ヌーヴォー期に活躍したドーム、ルグラ。アール・デコ様式を代表するラリック。世界の様々な草花を描いたガラス作品展を開催。現代ガラスの第一人者デイル・チフォーリ常設展と企画展「Panoramic ～ガラスのある風景」を同時開催。</p> <p>場 大一美術館</p>	<p>料 大人 800円 大学・高校生600円 中学・小学生400円</p> 	<p>大一美術館 名古屋市市中村区鴨付町1-22 HP https://www.daiichi-museum.co.jp/ 電 052-413-6777 休 月曜日(祝日の場合は翌平日) 12/30(月)～1/1(水・祝)</p>
<p>企画展 子～お正月までいくつ子(ね)る?～ 12/21(土)～1/19(日)</p> <p>内 2020年は子年です。ネズミをはじめ、干支の生きものにまつわるいろいろな標本を紹介します。</p> <p>場 豊橋市自然史博物館</p>	<p>料 無料 (ただし、豊橋総合動植物公園入園料が必要)</p>	<p>豊橋市自然史博物館 豊橋市大岩町字大穴1-238 HP https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ 電 0532-41-4747 休 月曜日(祝日または振替休日の場合はその翌平日)、12/30(月)～1/1(水・祝)</p>
<p>生誕130年記念展「古川爲三郎コレクション 一富士・二刀・三美人」 1/2(木)～3/1(日) 10:00～17:00</p> <p>内 古川美術館の初代館長・古川爲三郎は、令和2年(2020)1月で生誕130年を迎えます。それを記念し、最初に蒐集を始めた刀剣、横山大観の富士、上村松園の美人画、自宅を彩った四季折々の花鳥画など、古川美術館の爲三郎コレクションをご紹介します。</p> <p>場 古川美術館</p>	<p>料 大人 1,000円 高大生 500円 中学生以下 無料</p>  <p>上村松園「初秋」1943年頃</p>	<p>古川美術館 名古屋市千種区池下町2-50 HP http://www.furukawa-museum.or.jp/ 電 052-763-1991 休 月曜日</p>
<p>コートールド美術館展 魅惑の印象派 1/3(金)～3/15(日) 10:00～18:00 金曜日は20:00まで(入館は閉館30分前まで)</p> <p>内 印象派・ポスト印象派の殿堂として知られるロンドンのコートールド美術館。中部圏では初公開となるマネの傑作《フォーリー＝ベルジェールのバー》をはじめとする、約60点の名品を選びすぐってご紹介。浴びるように名画を堪能する贅沢を、是非お楽しみください。</p> <p>場 愛知芸術文化センター 10階 愛知県美術館</p>	<p>料 一般 1,600円 高校・大学生 1,300円 中学生以下 無料 ※各種割引制度あり</p>  <p>エドゥアール・マネ 《フォーリー＝ベルジェールのバー》 1882年 油彩、カンヴァス</p>	<p>愛知芸術文化センター 愛知県美術館 名古屋市東区東桜1-13-2 HP https://www-art.aac.pref.aichi.jp/ 電 050-5542-8600(ハローダイヤル) 休 月曜日(祝日または振替休日の場合はその翌日) ※3/9(月)は特別開館</p>
<p>第8回ミニ探鳥会 1/5(日) 10:30～11:30</p> <p>内 野鳥園の保護地内で日本野鳥の会愛知県支部の案内人と一緒に野鳥観察をします。開始時間前までに本館玄関前へご集合ください。</p> <p>場 愛知県弥富野鳥園 保護地内</p>		<p>愛知県弥富野鳥園 弥富市上野町2-10 HP https://www.aichi-park.or.jp/yachou/ 電 0567-68-2338</p>
<p>第32回 宗家藤間流 日本舞踊 藤楊會 舞初め会 1/5(日) 13:30～15:40</p> <p>内 日頃「藤間勘楊日本舞踊教室」に通う子供達やOL、若手男性など約20名が出演します。長唄などの古典舞踊から端唄や演歌も踊ります！新年に、和の雰囲気味わいませんか?? ※着物でご来場の方、PPF会員の方にちよっぴりプレゼント(先着70名様)</p> <p>場 文化フォーラム春日井・視聴覚ホール (春日井市鳥居松町5-44)</p>	<p>定 198名</p> 	<p>藤楊會事務局 春日井市春見町11番地32 電 080-6947-4885</p>

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
愛知県医師会健康教育講座 1/6(月) 14:00～15:30 内 14:00～15:00 講演 【テーマ】意外と知らない近視・遠視に潜む病気 【講師】名古屋大学 眼科学教室 講師 兼子 裕規 氏 15:00～15:30 質疑応答 場 愛知県医師会館 9階大講堂	対 県民	愛知県医師会 名古屋市中区栄4-14-28 HP https://ssl.aichikenkonavi.com/ 電 052-241-4139 休 土日祝
幼児体操教室 1/7・21、2/18・25、3/3・17 全て火曜日 全6回 Aコース15:30～16:20 Bコース16:30～17:20 内 からだをコントロールする運動能力を身につけ、 友だちとの協調性や社会性を育てます。 場 第2競技場	対 Aコース 年少 Bコース 年中・年長 定 各コース 30名 料 各コース 4,020円	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 名古屋市中区二の丸1-1 HP http://www.aichi-kentai.com/ 電 052-971-2516 申 電話にて、先着順。
愛知県森林公園 森でフィットネス 1/8(水) 10:00～12:00 内 森林公園植物園内で森林浴をしながら、軽い全 身運動を楽しみます。心も身体もリフレッシュ しましょう。 場 愛知県森林公園植物園	料 100円 (別途植物園入園 料として大人1人 220円(中学生以下 無料)が必要) 	ウッドフレンズ共同企業体 愛知県森林公園案内所 尾張旭市大字新居5182-1 HP https://www.aichisinrin.jp/ 電 0561-53-1551 休 月曜日(国民の祝日に当たる場合はそ の翌日)
キッズダンス 1/8・29、2/12・19・26、3/4・18 全て水曜日 全7回 15:30～16:20 内 子どもたちが楽しくダンスができる空間を提供 し、「リズム感」「体力」「柔軟性」を養います。 場 第2競技場	対 3才～未就学児 定 20名 料 5,040円	ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 名古屋市中区二の丸1-1 HP http://www.aichi-kentai.com/ 電 052-971-2516 申 電話にて、先着順。
簡単！楽しい！フォトムービー講座 1/10(金)～3/13(金) 毎週金曜日 18:00～21:00 内 結婚式で流れるようなスライドショーが自分で 作れます！Windows10をお持ちの方なら、ご 自宅でも無料(一部有料)で作成できます。 場 犬山市勤労青少年ホーム (犬山市大字羽黒新田字上堅箴1-1)	定 20名 料 3時間×10回講座 15,000円	いぬやまe-コミュニティーネットワーク 犬山市松本町4-21 HP https://www.inuyama.net 電 0568-62-1888 休 土日祝 申 電話・メール(office@inuyama.net) ・ホームページ申込フォームに て、1/10(金)まで。先着順。
リフレッシュ体創教室 1/10・24、2/14・28、3/13・27 全て金曜日 全6回 15:00～16:00 内 マイ・セルフケアで目的に合わせた技(スキル)を ゲットして心身ともに健康で美しい身体を創り 爽やかな毎日を過ごしましょう！ 場 愛知県スポーツ会館 軽運動室	対 一般(中高年齢者) 定 20名 料 1人 3,200円(税込)	愛知県スポーツ会館 名古屋市中区名城1-3-35 HP http://spokan.sakura.ne.jp 電 052-991-9151 休 月曜日(休日の場合は翌平日) 申 電話にて、先着順。

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
New Year オープンキャンパス 1/11(土) 10:00～/14:00～ 1/19(日) 10:00～/14:00～ 内 ミスパリ自慢の本格エステ、メイク、ネイルが無料で体験できます。個別進路相談もあるので、不安や疑問もスッキリ解消できます♪ 場 ミス・パリ エステティック専門学校名古屋校	対 高校生、保護者 	ミス・パリ エステティック専門学校 名古屋校 名古屋市東区東桜1-8-3 HP 「ミスパリ名古屋校」で検索 電 0120-727-822 申 HP、お電話、メール(info-nagoya@miss-paris.ac.jp)のいずれかで事前にご予約ください。
3D立体カード教室 1/11(土)、2/8(土)、3/14(土) 13:00～16:00 時間内ならいつでも参加できます。 内 飛び出して見える！不思議な3D立体カードを製作する教室です。船や海の生き物のさまざまなデザインのカードが用意されているので、きっと気に入ったカードが見つかります。工作時間は30分～40分と短いので、どなたでもお気軽に参加できます。 場 名古屋海洋博物館	料 カードタイプ 300円 ノートタイプ 500円 大人は別途入場料300円が必要 小中学生以下は入場無料 	名古屋海洋博物館 名古屋市港区港町1-9 HP http://pier.nagoyaaqua.jp/ 電 052-652-1111
愛知県森林公園 ホリデー森歩き入門第5回(全6回) 1/12(日) 10:00～12:00 内 植物園の中で花、鳥、虫などを観察しながら森歩きをする初心者向けの自然観察会です。 場 愛知県森林公園植物園	料 無料 (別途植物園入園料として大人1人220円(中学生以下無料)が必要)	ウッドフレンズ共同企業体 愛知県森林公園案内所 尾張旭市大字新居5182-1 HP https://www.aichisinrin.jp/ 電 0561-53-1551 休 月曜日(国民の祝日に当たる場合はその翌日)
よくわかるオリンピック講座 ～NHK大河ドラマ「いだてん」の時代から現代へ～ 1/12(日) 13:30～15:30 内 いよいよ開催が迫る2020東京オリンピック・パラリンピック!近代オリンピックから現代オリンピックまでの歴史と文化を知り、日本にやってくる世紀のスポーツの祭典をより深く理解し、楽しむための講座を行います。 講師:中京大学スポーツ科学部 教授 来田 享子 氏 場 小牧市公民館 4階 視聴覚室	対 愛知県内にお住まいの方 定 60名	一般財団法人こまき市民文化財団 こまなびサロン 小牧市小牧二丁目107番地 HP 「小牧市民文化財団」で検索 電 0568-77-8269 申 電話・窓口にて、定員になり次第申込み終了。 主催:愛知県生涯学習推進センター、小牧市教育委員会
特別展 さわって見よう“触図って何?” —手からウロコの触図展Ⅲ— 1/13(月・祝)～2/2(日) 9:00～19:00 内 触図 <small>しよくず</small> は見えない人がさわってわかる「絵」です。動物、魚や貝、新作のほか触図ができるまでも紹介します。展示協力:林子翔(りん ししょう)氏 場 蒲郡市立図書館 1階展示室		蒲郡市立図書館 蒲郡市宮成町1-1 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/toshokan/ 電 0533-69-3706 休 1/20(月)・27(月)・31(金)
働き方改革サポートセミナー ①1/17(金) ②2/14(金) 両日とも14:00～17:00 内 働き方改革に関連する法律等のポイントを解説するとともに、企業の取組事例の発表、パネルディスカッション、事例発表企業の発表者と参加者との意見交換会を実施します。 場 ①愛知県東三河総合庁舎大会議室(豊橋市八町通5-4 2階) ②Open Innovation Biotope “Cue”(オープンイノベーションピオトープ“キュー”)(株式会社オカムラ 中部支社内 名古屋市中村区名駅3-28-12 大名古屋ビルヂング14階)	対 愛知県内企業の経営者、管理職、人事労務担当者等 定 各50名	あいち働き方改革推進キャラバン(サポートセミナー)事務局 (県委託先:NPO法人ブルーバード内) HP https://www.pref.aichi.jp/soshiki/rodofukushi/hatarakikatakakaku-saposemishuugougata.html 電 0565-77-6910 (FAX 0565-50-2099) 申 専用Webフォーム(https://bluebird.or.jp/)・FAXにて、各開催日の前日まで。先着順。 ※詳細はHP。

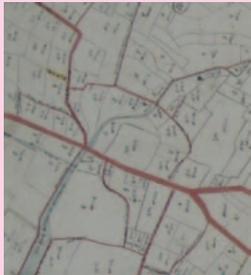
名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
<p>【所蔵品展】故郷から羽ばたく画家たち —中京出身の画家、川合玉堂、伊藤小坡、前田青邨を中心に— 1/17(金)～3/15(日) 10:00～17:00</p> <p>内 東西画壇で名を馳せた画家には、東海地方出身者が少なくありません。川合玉堂は愛知に生まれ、前田青邨の故郷は岐阜、女性画家伊藤小坡は三重に生まれる等、いずれも全国規模で親しまれています。本展では、東海三県出身の画家総勢8名による作品をご紹介します。</p> <p>場 名都美術館</p>	<p>料 大人 600円 大学生 300円 中高生 150円 小学生以下 無料 ※各種割引制度あり</p>  <p>伊藤小坡 春のよそほひ</p>	<p>名都美術館 長久手市杵ヶ池301番地 HP http://www.meito.hayatele.co.jp 電 0561-62-8884 休 月曜日</p>
<p>やきもの王国 —中世猿投窯と常滑窯— 1/18(土)～3/22(日) 10:00～17:00 (観覧券の販売は16:30まで)</p> <p>内 中世常滑窯の誕生から繁栄の過程に注目し、壺・甕などの生産品から魅力を紹介する展覧会。古代に成立した「猿投窯」の影響を受け、中世を代表する窯業地として君臨した六古窯のひとつ「常滑窯」を採りあげ、窯業大国「愛知」の源流を検証していきます。</p> <p>場 高浜市やきものの里かわら美術館</p>	<p>料 高校生以上 400円 中学生以下 無料 ※各種割引制度あり</p>  <p>「常滑 三筋壺」1125年</p>	<p>高浜市やきものの里かわら美術館 高浜市青木町九丁目6番地18 HP http://www.takahama-kawara-museum.com/ 電 0566-52-3366 休 月曜日、火曜日、2/12(水)・26(水)《ただし2/11(火・祝)・24(月・祝)は開館》</p>
<p>やきもの王国×柴川敏之コラボレーション企画 「未来からの扉～2000年後のやきもの王国へようこそ」 展示→1/18(土)～3/22(日) 10:00～17:00 ワークショップ→2/9(日) 13:30～15:30 (要事前予約/有料)</p> <p>内 私たちの身の回りのモノが2000年後に発掘されたとしたら…。過去・現在・未来、それぞれの視点に立ち、想像力を膨らませながら、アーティストの柴川敏之さんによる作品展示や、ワークショップをお楽しみください。詳細はホームページまで。</p> <p>場 高浜市やきものの里かわら美術館</p>	 <p>柴川敏之 《2000年後に発掘された招き猫の化石》</p>	<p>高浜市やきものの里かわら美術館 高浜市青木町九丁目6番地18 HP http://www.takahama-kawara-museum.com/ 電 0566-52-3366 休 月曜日、火曜日、2/12(水)・26(水)《ただし2/11(火・祝)・24(月・祝)は開館》</p>
<p>第8回探鳥会 1/19(日) 10:00～12:00</p> <p>内 野鳥園の保護地内で日本野鳥の会愛知県支部の案内人と一緒に野鳥観察をします。開始時間前までに本館玄関前へご集合ください。</p> <p>場 愛知県弥富野鳥園 保護地内</p>		<p>愛知県弥富野鳥園 弥富市上野町2-10 HP https://www.aichi-park.or.jp/yachou/ 電 0567-68-2338</p>
<p>名古屋市立大学・中京大学 合同シンポジウム 1/21(火) 14:00～16:00</p> <p>内 「すべての人々が幸せであり続けるために、私たちができること—SDGsを通じたこれからの取組み」をテーマに、シンポジウムを開催します。</p> <p>場 中京大学名古屋キャンパス 図書館・学術棟 清明ホール</p>	<p>定 500名</p>	<p>中京大学 広報課 HP https://www.chukyo-u.ac.jp/event/2019/11/017152.html 電 052-835-7216 申 HP・はがきにて。※詳細はHP。</p>
<p>緑化研修「コケに魅せられて」 1/24(金) 13:00～15:00</p> <p>内 コケは、地球の絆創膏。近年、TVや雑誌などで特集されるコケの魅力について学習します。</p> <p>場 愛知県緑化センター講堂</p>	<p>定 90名</p>	<p>愛知県緑化センター 豊田市西中山町猿田21-1 HP https://www.aichi-park.or.jp/ryokka 電 0565-76-2109 休 月曜日、12/28(土)～1/1(水・祝) 申 電話・HPにて、12/24(火)9:00～先着順。</p>

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
開館50周年記念講演会 法改正に乗り遅れない！ やさしい相続と遺言のはなし 1/25(土) 13:30～15:30 ※開場13:00 内 身近な法の問題「相続」や遺言について解説します。図書館で使える法情報データベース活用方法も紹介します。 場 蒲郡市民会館 大会議室	定 50名	蒲郡市立図書館 蒲郡市宮成町1-1 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/toshokan/ 電 0533-69-3706 申 電話・図書館1階事務室にて、先着順。
アタッチメント・食育 インストラクター養成講座 1/25(土)・26(日) 内 「食」と「心の発達」は深く関係しています。特に乳幼児期において「食」は心理学の視点を交えて伝えるのが理想です。講座では0～6歳の子育てで親が知っておくべき「食と心の発達の関係」や「食と体の成長の関係」を心理学、栄養学、歯学の観点から体系的に学びます。 場 ハッピーチャイルドセミナールーム	定 満席になり次第締め切り 料 198,000円(税込) ※認定試験合格後、別途認定申請料(11,000円税込)が必要となります。	一般社団法人日本アタッチメント育児協会 名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山ビル4階 HP https://www.naik.jp/course/ask.php 電 052-265-6526 申 インターネット・電話・メール(info@naik.jp)にて。
ペーパークラフト教室 1/25(土)、2/22(土)、3/28(土) 13:00～16:00 時間内ならいつでも参加できます。 内 南極観測船ふじや巡視船みずほなど名古屋港に縁のある船やポータンたちを製作できるペーパークラフト教室です。カッターナイフを使用しますので、安全に配慮するため小学校3年生以下の方は保護者同伴でご参加ください。 場 名古屋海洋博物館	料 ペーパークラフト：100円 大人は別途入場料300円が必要 小中学生以下は入場無料	名古屋海洋博物館 名古屋市港区港町1-9 HP http://pier.nagoyaaqua.jp/ 電 052-652-1111
基礎インドネシア語集中講座 1/28(火)～1/30(木) 18:30～20:30 内 旅行・出張・駐在など、現地滞在を間近に控えた皆さんを対象に、インドネシア語の基礎を集中的に学びます。既習者・リピーターにも配慮したカリキュラムになっています。 場 愛知県立大学名駅サテライトキャンパス(名古屋市中村区名駅4丁目4-38「ウインクあいち」15階)	定 40名	愛知県立大学 地域連携センター 長久手市茶ヶ廻間1522-3 HP http://www.bur.aichi-pu.ac.jp/renkei/ 電 0561-76-8843 (FAX 0561-64-1104) 休 土日祝 申 HP・メール(renkei@bur.aichi-pu.ac.jp)・FAXにて、1/24(金)まで、先着順。



2月

胎教アドバイザー®資格講座 2/3(月)・4(火) 10:30～17:30 内 《講座の特徴》日本初「胎教」の資格、胎教を体系的に学ぶプログラム。 《学費に含まれるもの》◎テキスト7種(概論/妊娠と出産/胎教/実習/胎教講習/課題)◎添削◎修了証交付/フォロー1年/試験合格対策◎通学《学習目安》3～6か月(通学2日、課題38時間) 場 名古屋中小企業振興会館 吹上ホール4階(名古屋市中千種区吹上二丁目6番3号)	対 1. 赤ちゃん、子どもと関わる資格、免許をお持ちの方、支援者側 2. 胎教を体系的に学びたい、活かしたい方 定 7名 料 202,400円(分納可)	一般社団法人日本胎教協会 京都市下京区中堂寺南町134 (公財)京都高度技術研究所8階 HP https://taikyo-jp.net/taikyo.html 電 075-322-0126 休 土日祝、研修時 申 申込フォーム(https://ws.formzu.net/fgen/S3928473/)にて、先着順。
--	--	--

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
愛知県医師会健康教育講座 2/4(火) 14:00～15:30 内 14:00～15:00 講演 【テーマ】便通異常への日常臨床での対応 【講師】星ヶ丘マタニティ病院 副院長・内科部長 金子 宏 氏 15:00～15:30 質疑応答 場 愛知県医師会館 9階大講堂	対 県民	愛知県医師会 名古屋市中区栄4-14-28 HP https://ssl.aichikenkonavi.com/ 電 052-241-4139 休 土日祝
知立の農を知る！「地域の食 講習会」 2/7(金) 10:00～12:00 内 「地域の食 講習会」は、食を通じて農への関心を高め、都市における農業の機能について理解を深めることを目的としています。昔からこの地域で食されていた料理を、身近な農地で採れた新鮮な野菜を使って作ってみませんか？皆さんのご参加をお待ちしています！ 場 知立市中央公民館 料理実習室 (知立市広見三丁目1番地)	対 18歳以上の方 定 24名 料 1人 500円	知立市経済課農政係 知立市広見三丁目1番地 電 0566-95-0153 休 土日祝 申 電話・直接窓口にて、1/6(月)～先着順。
アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター養成講座 2/8(土)・9(日) 内 生まれたばかりの赤ちゃんと心を通じあわせるための『アタッチメント・ベビーマッサージ』を、赤ちゃんとその家族に伝えていく『アタッチメント・ベビーマッサージ インストラクター』の資格が取得できます。『育児セラピスト前期課程(2級)』も同時に修了できます。 場 ハッピーチャイルドセミナールーム	定 満席になり次第締め切り 料 217,140円(税込) <small>※認定試験合格後、別途認定申請料(11,000円税込)が必要となります。</small> 	一般社団法人 日本アタッチメント育児協会 名古屋市中区金山2-15-14 パックス金山ビル4階 HP https://www.naik.jp/course/abm.php 電 052-265-6526 申 インターネット・電話・メール(info@naik.jp)にて。
親子で楽しむ バレンタインチョコレート作り 2/9(日) 13:30～15:30 内 フルーツとチョコレートを使った、自宅で簡単にできるお菓子教室です。 場 東谷山フルーツパーク 無料休憩所	対 小学生以下とその保護者 定 15組(1組4名まで) 料 1組 1,500円	東谷山フルーツパーク 名古屋市守山区上志段味東谷2110 HP http://www.fruitpark.org/ 電 052-736-3344 休 月曜日 申 往復はがき・電子申請にて、12/20(金)～1/10(金)抽選。
歯～動物たちも歯が命～ 2/15(土)～3/15(日) 内 様々な動物の歯を展示し、歯の形とその役割の関係を紹介します。 場 豊橋市自然史博物館	料 無料 (ただし、豊橋総合動植物公園入園料が必要)	豊橋市自然史博物館 豊橋市大岩町字大穴1-238 HP https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ 電 0532-41-4747 休 月曜日(祝日または振替休日の場合はその翌平日)
企画展「明治の地籍図を読みとく —むかしの道といまの道—」 2/15(土)～3/15(日) 10:00～17:00 内 明治時代に作成された地籍図(ちせきず)を用いて、郷土のむかしの様子や移り変わりについて学びます。蒲郡の史跡や文化財を紹介するマップを作成します。 場 蒲郡市博物館 特別展示室		蒲郡市博物館 蒲郡市栄町10番22号 HP http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum/kikakuten.html 電 0533-68-1881 休 月曜日・第3火曜日(祝日は開館)

名称・開催日時・内容・会場	対象・定員・料金	問合せ先・申込方法等
しだれ梅まつり 2/29(土)～3/22(日)【予定】 9:00～16:30 内 朝市・青空市、ヒヨコとのふれあいほか 場 名古屋市農業センター	料 入場無料 まつり期間中は駐車場有料(普通車1回500円、自動二輪・原付1回150円)	名古屋市農業センター 名古屋市天白区天白町大字平針字黒石2872-3 HP http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/19-8-4-2-2-0-0-0-0-0.html 電 052-801-5221 休 月曜日(祝休日の場合はその翌平日)

3月

カンキツ類の剪定と育て方 3/1(日) 10:00～12:00 内 カンキツ類の剪定と育て方を座学と果樹園での実習を交えて学びます。 場 東谷山フルーツパーク 大会議室と果樹園	定 30名 料 200円	東谷山フルーツパーク 名古屋市守山区上志段味東谷2110 HP http://www.fruitpark.org/ 電 052-736-3344 休 月曜日 申 往復はがき・電子申請にて、1/20(月)～2/10(月)抽選。
--	-------------------------------	---

ムササビなどの野生哺乳類の観察の仕方 3/14(土) 17:00～19:00 内 夜の豊田市自然観察の森で、ムササビなどの夜行性の野生哺乳類の観察方法を学びます。講師は愛知学院大学の子安和弘氏と曽根啓子氏です。例年、高い確率でムササビの出巢が見られます。 場 豊田市自然観察の森	対 中学生以下は必ず保護者同伴でご参加ください(同伴の保護者も参加者といたします)。 定 30名 料 100円(未就学児無料)	豊田市自然観察の森 豊田市東山町4丁目1206-1 HP http://www.toyota-kansatsu.com/ 電 0565-88-1310 休 月曜日 申 電話にて、3/4(水)9:00～先着順。
---	--	---



オホ・デ・ディオス作り 3/22(日) 13:30～15:30 内 森の中のあずまやで春の気配を感じながらクラフトをします。中南米の魔除けオホデディオスは簡単ながら奥深い楽しさがあります。いままで自然観察にはあまり興味がなかった方もこの機会に自然観察の森デビュー、いかがでしょうか。※雨天の場合は屋内にて行います。 場 豊田市自然観察の森	対 中学生以上 定 15名 料 100円	豊田市自然観察の森 豊田市東山町四丁目1206-1 HP http://www.toyota-kansatsu.com/ 電 0565-88-1310 休 月曜日 申 電話にて、3/12(木)9:00～先着順。
---	---	--



高等学校通信教育「特科生」生徒募集 受講期間:2020年4月～2021年3月 内 愛知県立旭陵高等学校では、知識・教養を目的とした社会人学習コースとして「特科生」の制度を設けています。「特科生」は入学資格を問いません。ただし「特科生」は、単位の修得や卒業資格は得られません。 場 愛知県立旭陵高等学校	対 入学資格は問いません。入学検査は書類審査のみ(学力検査はありません)。 料 入学検査料は無料。受講費用は、受講科目によって異なります。入学料・レポート代・教科書・学習書等を含めて、1科目およそ8,000円～。レポート郵送にかかる切手代は1通15円(第四種郵便)です。※詳細はHP。	愛知県立旭陵高等学校 名古屋市東区出来町3-6-23 HP http://www.kyokuryo.ed.jp 電 052-721-5371 申 2/21(金)～23(日)・25(火)の9:00～16:00に本校事務室に出願書類を持参。「出願書類」の用紙は2/16(日)から配布。「出願」配布」とも、郵送では受け付けできません。
--	---	---

**〈お知らせ〉
学びネットあいち情報提供機関募集中!**

情報提供機関になると、「学びネットあいち」等をとおして、様々な生涯学習情報(講座・イベント、施設、講師、ボランティア、教材など)を発信することができます。詳しくは、「学びネットあいち」の情報提供機関・団体募集のページをご覧ください。

学びネットあいち HP: <https://www.manabi.pref.aichi.jp/>

愛知県生涯学習情報システム
学びネットあいち





おすすめのイベント情報をご紹介します。
ぜひ 御参加ください！

おすすめ情報

令和元年度 <ボランティアステップアップ講座> 「まちなかを元気に！商店街を核としたまちづくり」

円頓寺商店街（名古屋市西区）と大豊商店街（豊橋市・水上ビル）を核として特色ある「まちづくり」に奮闘する若きふたりの精鋭から、まちづくりのヒントを学び、これからのまちづくり活動に役立てるとともに、ボランティア活動参加のきっかけを提供する講座です。ぜひ御参加ください。

◆2020年2月15日（土）13:30~16:10

会場：愛知県教育会館 7階 第3・4会議室
（名古屋市中区新栄一丁目49番10号）

講師：①まちのコーディネーター 宅地建物取引士
円頓寺パリア祭実行委員会委員
(株)ナゴノダナバンク代表 **藤田 まや 氏**
②大豊協同組合（大豊商店街）代表理事
豊橋まちなか会議 副会長
とよはし都市型アートイベント sebone 実行委員
一級建築士事務所 建築クロノ代表 **黒野 有一郎 氏**



藤田 まや 氏



黒野 有一郎 氏

主催：公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
（愛知県生涯学習推進センター）
後援：愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、豊橋市、
愛知県商店街振興組合連合会
対象：まちづくりに取り組んでいる方、興味をお持ちの方など、
受講資格は問いません。
定員：40名（定員を上回った場合は、抽選）
申込期限：2020年1月27日（月）必着
申込方法：受講申込書（ホームページよりダウンロード可）に必要
事項を記入の上、愛知県生涯学習推進センターまで
ファックスまたは郵送でお申し込みください。

問合せ先 **愛知県生涯学習推進センター**
電話 052-961-5333
HP <https://www.manabi.pref.aichi.jp/center/bora-step-up.html>



「あいち山車まつり未来博2020」を開催します！

愛知県は全国有数の山車まつりが所在する地域です。山車まつりの所在する地域との交流を通じて、山車文化の魅力をもっと広く発信するイベントを開催します。たくさんの方の御参加をお待ちしております。

日時：2020年2月1日（土）10:00~16:30
会場：ららぽーと名古屋みなとアクルス 屋外スペースデカゴン
（名古屋市営地下鉄名港線「港区役所駅」から徒歩2分）
内容：山車文化こども芸能大会、山車文化魅力発信イベント、
スペシャルトークショー等
申込：不要 入場料：無料



問合せ先 **あいち山車まつり日本一協議会（愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室内）**
電話 052-954-6783
メール jimukyoku@dashi-aichi.jp



編集後記

ロボット開発の最前線の研究者たちは、社会に貢献したい、生活を豊かにしたいという熱い思いをもっている人たちでした。「ロボット」という無機質なイメージから暖かてほっとする人間性を感じたのは、熱い研究者の魂に触れたせいであると思います。伊藤教授やシンテックホズミの柴田さんは、ロボットと共に暮らす時代はもう未来の話ではないと言います。ロボットを私たちの仲間として、ロボットとの生活を存分に楽しみたいと思います。
(E.I.) 

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
住所：〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号（愛知県東大手庁舎2階）
TEL：052-961-5333 FAX：052-961-0232 HP：<https://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>



TAKE FREE
ご自由にお持ちください